

## 平成 28 年度第 2 回プラネタリウム館運営協議会会議録（概要）

1. 開催日時 平成 29 年 2 月 26 日（日）午前 10 時から 11 時 30 分まで
2. 開催場所 文化センター2 階応接室
3. 出席者 委員 森委員、松上委員、多賀委員、森下委員、赤瀬委員、荒木委員  
事務局 井上教育長（挨拶のみで退席）  
小松参事、長谷川副主幹、岸下学芸員
4. 傍聴者 1 名
5. 議題 ①平成 28 年度事業経過報告（公 開）  
②平成 29 年度事業日程案（公 開）  
③その他（公 開）
6. 配布資料 資料① 平成 28 年度事業まとめ 1 月末まで  
資料② 平成 29 年度 事業計画（案）  
資料③ 22 年間の来館者数グラフ
7. 会議での確認・承認事項  
①平成 28 年度事業途中経過報告について確認  
②平成 29 年度プラネタリウム事業内容についての承認
8. 議 事 以下のとおり

井上教育長	教育長挨拶 去年の 10 月に教育長に就任した井上です。その前は白井中で校長をしていた。文化センターは平成 6 年 7 月に開館し、今年で 23 年目を迎える。プラネタリウム館は学校教育と生涯学習の拠点となる施設として、ライフステージに応じて楽しめる事業を数多く実施してきた。他にはない、白井の誇れる施設である。昨年度春には機器の更新を行い、今年度 5 月には来館者が 40 万人を超えた。本日は、今年度第 2 回目の会議となり、平成 28 年度の事業経過報告をし、29 年度の事業計画を審議していただく。より良い計画となるようご指導、ご協力いただきたい。
●●委員	会長挨拶 プラネタリウムは市の特色ある施設である。事務局が、子供たちの学習のために尽力し、一生懸命やっているのをわかっているの、協議会も忌憚ない意見をだし、より良い方向へ進めていくよう協力したい。  教育長退席となるがその前になにかないか。
●●委員	人員のことでお願いがある。プラネタリウム館職員は現在 2 人であるが、まもなく 1 名が退職となり、そろそろ新しい方が入ってこないと厳しい状況

<p>井上教育長</p>	<p>である。仕事柄、単に新しい人と交代というのは難しいので、円滑な引継ぎができるよう、早めに人員補充を行うことはできないか。</p>
<p>事務局</p>	<p>できるだけ、頑張りたいと思う。では、引き続きよろしく申し上げます。</p> <p>教育長退席</p> <p><b>事務局より、資料①に沿って、今年度の事業経過報告を行う</b></p> <p>計画通り事業をこなすことができている。</p> <p>リニューアルオープンした昨年度より来館者が減るかと思ったが、リニューアル時の特別無料投映の人数を差し引けば、昨年度並みの来館者がある。</p> <p>前年度と大きく変わったのは「マタニティコンサート+α」を「にんさんぷらネタリウム with 図書館」とし、対象者を妊婦中心から経産婦にも広げたこと。健康課が共催から抜けたがメールでの情報発信等で協力してもらっている。赤ちゃんを連れてお母さん方の来館が増え大変よい結果となった。</p> <p>もう 1 点、大きな変更は、祝日開館になったこと。投映をすれば人は入るが、そのことで来館者が増えたかといえば、プラネタリウムに来る人の絶対数は決まっているので、全体数が、それによって増えたという実感はあまりない。それより、イベント効果による来館者増の方が実感がある。そして懸念していたことだが、祝日開館すると、職員が休みを取るのがますます厳しくなった。今までも平日に代休をとって対応していたが、更に祝日開館が 6 日増え、正職員 2 名でこれを回すのは無理がある。特にゴールデンウィークの連休は「連休」としては 3 連休がいいところであった。</p> <p>資料③について</p> <p>22 年間の来館者数の推移は右肩上がりの微増である。H17 年頃、近隣で大型商業施設が立て続けにオープンし、来館者数が減ったが、ライフステージに応じた投映を増やす職員の努力により来館者数を取り戻してきた。</p> <p>H27 年度 of 来館者内訳をみると、市内市外の割合は半々。幼児投映や学習投映の人数を除くと、大人の方の人数が多くなり、プラネタリウムが子どもだけの施設ではないといえる。また、学校教育と生涯学習の 2 本だての施設という当初の目標が、数値から達成されているのがわかる。</p>
<p>●●委員</p>	<p>27 年度事業経過報告について質問、意見はあるか</p>
<p>●●委員</p>	<p>幼稚園の今年の未就園児クラスの平均の来園者数が平均 40 人程。内容によって 70 人程来る時もあるが、ひよこプラネタリウムの来館者数が安定して多いのはすごい。メールなどで周知しているのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>メールの情報発信もしているが、お母さん同士の口コミによるものが大きい。</p>

●●委員	チラシは配らないのか。
事務局	「ひよこ」と「にんさんぷらネタリウム」がセットになったものを、健康課や図書館を通して配布している。健康課では子育て手帳等に挟み込んで配布している。
●●委員	清水口保育園や南山保育園に子育て支援センターがあるので、そこを置くのもよい。清水口保育園には、幼稚園のポスターを貼らせてもらっているが、それを見て、問い合わせをしてくる方も多い。
事務局	そうする。幼稚園のイベントは年間を通して決まっているのか。
●●委員	決まっている。未就園児クラスは、年間を通して随時 2 歳になると登録ができるのだが、その時冊子をお渡ししてお知らせする。特に毎年 2 月は、職員が手作りした品を持ち帰れる人気のお店屋さんイベントを行うので新規登録者が多い。そのようなことをやるという情報が、口コミで広まっているのだと思う。年間を通しイベント内容も分かると、来館もしやすくなるのではないか。
事務局	ところで、「ひよこプラネタリウム」はリピーターは多いのか。  リピーターも多いが、新規も多い。アンケートからは半々のような感じである。年齢が限られているので、新規は必須である。 幼稚園のイベント来館者数は、内容もそうだが、時期的な要素も大きいのか。
●●委員	時期に合わせたお餅つきや、お芋ほりといったイベントは人気がある。食べ物系のイベントは参加者が多い。
●●委員	幼稚園は参加型であるが、プラネタリウムも子どもたちが一緒に参加して何かをするというのは可能か。
事務局	「ひよこ」でも、歌を歌ったり、手遊びをするというのは行うが、30 分という時間の中では限られる。子供特別イベントでは子どもたちも参加するプログラムを行っている。
●●委員	最初にちょっとだけでも子どもがステージにあがったら、その親は喜ぶのではないか。たとえばお誕生日の子の名前がドームにでてくるというだけでも喜びそうである。
事務局	「あなただけ」のようで喜ぶと思う。学習投映で込み合っているときや、夏

	<p>休みには「ひよこ」は行っていないので、毎月は無理だが、参考とする。</p>
●●委員	<p>「にんさんぷ」の成功が健康課のメール配信の力が大きいとのことだが、白井は来館者が市内、市外半々ということなので、近郊にも情報発信をする媒体が必要である。</p>
事務局	<p>情報発信は常にプラネタリウム館の課題である。現在何が有効かというのと、1件1件ポスティングしてくれる「地域新聞」である。確実に手元に届く紙媒体の力は大きい。しかし、手がない。</p> <p>ネットで流す情報は、相手が見に来てくれるか、登録してくれないと届けることができない。強制的に情報が届く方法が必要である。</p>
●●委員	<p>ネットやメールでの情報発信は、自分たちで作ったり、管理すると大変なので、既存の情報ネットワークを活用するのが良い。松戸市にも、お母さんに情報を流すネットワークがあるので、調べてみる。</p>
事務局	<p>よろしく願います。</p> <p>白井にも、QRコードを読み取り、プラネタリウムの情報を希望する欄にチェックを入れると、自動的にこちらが流した情報が届くシステムがあるが、とにかくまず登録してもらわないといけない。</p>
●●委員	<p>イベント時に来館者が記念写真等を撮る時、ついでにQRコードも登録してもらえるようにすると良い。例えばなし坊やサンタさんにQRコードの紙を持たせるとか。</p>
事務局	<p>考えてみる。ちなみに「広報しろい」は来年度から白井各戸ポスティングされることになった。</p>
●●委員	<p>広報は駅に置いてあるか。</p>
事務局	<p>置いてある。</p>
●●委員	<p>広報はある世代以上の人にはとても有効である。QRコードも若い世代は登録に抵抗はないかもしれないが、防災等の情報は良いが、それ以外の情報が頻繁に流れてくると、登録を切られてしまうかもしれない。あまり期待しすぎないほうが良い。</p>
●●委員	<p>今年度の「あなただけのプラネタリウム」の人数が円グラフで0%となっているがどんな感じか。</p>

事務局	<p>小数点以下の端数を切ったので、0%になっている。以前ほどは多くないが、そこそこの人数で落ち着いている。白井独自の、看板となるプログラムであり、大切にしたいが、現在ぐらいの人数でちょうど良い。</p>
●●委員	<p>内容等周知したら、もっと申し込む人が増えるのではないか。</p>
事務局	<p>雑誌や、新聞で取り上げてもらった時の申し込みは多かったが、今は積極的には宣伝はしていない。来館者への折り込みチラシやホームページ等で情報を載せる程度である。逆にたくさん申し込みがありすぎると、手がまわらなくなる。</p>
●●委員	<p>ぼちぼちで良いと思う。</p>
●●委員	<p>面白い企画なので、テレビなどで取り上げたら、起爆剂的にすごい人数が来るかもしれないが、手が回らないだろう。</p>
●●委員	<p>期待せずに宣伝するのなら、「二人だけのプラネタリウム」とか「家族だけのプラネタリウムとか」申し込んだら一緒だが、ネーミングを変えてみるのも良い。</p>
●●委員	<p>「恋人だけのプラネタリウム」とか。</p>
●●委員	<p>プラネタリウムでサプライズしてみませんか的な題が良いのではないか。彼女にサプライズプレゼントするとしたら、映画をみるより、ずっとぐっとくるはず。「あなただけのプラネタリウム」だとちょっと寂しい感じがするが、「二人だけのプラネタリウム」だと良いのではないか。またそれだけだと限定してしまうので、内容は同じであるが、別の題名もいくつか作ると良い。「プラネタリウム同窓会」というのも良いと思う。</p>
事務局	<p>毎年成人式を文化センターで行っているが、その後プラネタリウムにきて、みんなが小学校、中学校に入学した時の空を見るのも良いかも。</p>
●●委員	<p>題名とチラシの色を変えていくつか置いておけば、興味のあるものをとっていつてくれるのでは。</p> <p>新成人は、ここに来るのは、中学の合唱コンクールとプラネタリウム投映を見に来た時以来かもしれない。思い出の場所で告白とか。新成人に渡す手紙の中に、プラネタリウムのチラシを入れてもらえばよい。また、新成人全員がドームに入るのは無理だが、クラスごとに、幹事さんとかにお知らせをしておいて、クラスごとに思い出の写真やメッセージなどを流すのも良い。</p>

	飲み会は夜なので、午後はここで過ごしてもらおう。
事務局	とても面白い。参考にする。
●●委員	以前にも言ったが、理科教師の集まりでプラネタリウムのチラシを配布できる。今年4月にある。実は、昨年11月の千理研の集まりが松戸であり、山崎直子宇宙飛行士の講演会だった。星に興味のある人がたくさん集まったので、そんなところにチラシが置いてあったら持って行ってもらえたはず。
事務局	よろしく頼む。研究会等の年間計画はあるのか。
●●委員	理科の先生が集まるのは4月中頃の総会と夏。
●●委員	他に意見はないか。 では、平成29年度事業日程案についてお願いします。
事務局	<b>事務局より資料②にそって来年度の事業計画について説明を行う</b> 来年度のテーマは「地球・月・太陽」で今年度と同等の事業を行う。大きな違いは、本庁舎の減築工事のため、来年度の5月から、約1年間、議会事務局が中ホールにやってくる。そのため、特別な点検がない限り、1週間すべて文化センターは開館となるので、セキュリティ等気を付けなければいけない。また、応接室が議長室となるため、ライブコンサート等演奏者の控え室として使えなくなる。しかし、議会開催中の土曜、日曜日は和室の使用が可能となるため、日程を調整して計画を立てた。 新しい試みは、歌声プラネタリウム。 現在の運営協議会委員の任期が6/30までであるが、今のメンバーでまたお願いしたい。
●●委員	来年度事業計画について、意見はあるか。
●●委員	星空ミュージアムと連動して、番組中で紹介する星雲星団を「星を見る会」でリンクして観望したい。
事務局	了解した。
●●委員	休みの日以外、ドームはフル稼働しているのか。
事務局	フル稼働にすると職員の休みがとれなくなるので、8月と5月の火曜日にはなるべく投映を入れないようにした。

●●委員	<p>このことを聞いたのは、実は自分は演劇をしているが、プラネタリウムという星を映す空間はとても魅力的である。なので、空き時間があったら、公民館のように、劇団や、バンド等に、会場として貸し出せれば、利用と歳入を増やせるのではないかと思ったからだ。</p>
事務局	<p>考えたことはある。現在可能なのは「あなただけ」で30分、団体投映で約1時間、現在の料金形態で貸し切りにすること。レンタル館としてドームを貸し出し、その団体が入場料をとったり、商売をすることは、今の規約ではできない。もしそうする場合、半日いくら、1日いくらと料金設定をして、規約改正し、みなさんにお知らせして可能となる。</p>
●●委員	<p>では、あまり現実的ではないが吹奏楽部等が、関係者を呼んでドームで演奏するのは可能か。</p>
事務局	<p>一般団体投映枠で、日の入り、日の出をして、残りの40分から50分くらい演奏というのは可能である。</p>
●●委員	<p>職員がいろいろ考えて行事を増やすのは大変なので、そのような貸し出しで利用者を増やせればと思ったのだが。</p>
事務局	<p>実は、自主事業で3月18日にプラネタリウムドームを舞台として活躍する演劇集団「雑貨団シアトリカルプラネタリウム」の公演がある。この入場料500円は白井の歳入となり、白井からは演劇者に謝礼を支払う。予算的にお支払いできる額は非常に少なく、普通だったら、お願いできない金額である。今回は雑貨団さんの方から声をかけてきてくれて可能になった公演である。現在、場の貸出しというところの様な感じになる。</p>
●●委員	<p>アマチュア劇団がこのようなことをしたい場合はどうなるか。</p>
事務局	<p>内容は、演劇と星空のコラボにして、観覧料は一般投映料金とする。謝礼は演者のお弁当代程支払うことになるのではないか。イメージに近いのが「もえぎ」の朗読会。「もえぎ」さんは2階の研修室で定期的に無料の朗読会を行っているが、ドームでは、一般投映料金をいただいている。「もえぎ」さんにお支払いする謝礼も本当に少しである。</p>
●●委員	<p>機会があれば使わせてもらいたい。今回の演劇も見に行く。</p>
事務局	<p>ちなみに今年度のドーム使用日数は255日中241日で稼働率は95%である。</p>

●●委員	結構な稼働率である。市で「若い世代定住プロジェクト」を打ち出しているの、 「にんさんぷラネタリウム」と「ひよこ」以外にもなにか打ち出し、 予算をつけてもらえないか。
事務局	新たに予算をつけるのは厳しい。まだ議会は通っていないが、来年度予算 の約 1320 万円のうち賃借、保守点検料が約 920 万円。その残り 400 万のうち 250 万円が臨時職員賃金である。ぎりぎりまで削られている。番組を買うお金 がない分、職員、臨時職員が頑張るしかない。ちなみに歳入ノルマは増えて、 使用料は 210 万円。負担金は 35 万円。今年度より 15 万円ふえた。
●●委員	お金がない中、人のつながりで、様々な事業を行っているのは素晴らしい。
事務局	人のご縁は大切である。
●●先生	中学 3 年生が 12 月にプラネタリウムを見に来るが、1 月 2 月になると、星 の動きでやはりわからないところがでてくる。紙の上だと、立体的に捉える のが難しい事が、プラネタリウムだと一発で理解できる。過去 5 年間の入試 問題を解説し続けるような、受験対策プラネタリウムはできないか。
事務局	実は、進学塾向けに以前からやりたいと思っていた。以前の機械では難し かったことも、今の機械でできるようになったので、是非土曜日の午前中に でも投映したいと思う。ネーミングはどんな感じがよいか。
●●委員	「過去問プラネタリウム」
●●委員	「受験に勝つ 合格プラネタリウム」、「星を見て、星をつかむ」。過去 5 年分くらいやれば必ず似た様な問題がでるので、「これが出た」、「必ず出 る」とか。あと学校行事に合わせて、「卒業記念プラネタリウム」もある。
●●委員	厳しい状況の中、人のつながりと発想力が解決の道につながる。
●●委員	最初に教育長に言ってもらったが、人は大事である。今、職員 1 名の退職 が近づいているが、引継ぎが重要である。
●●委員	長谷川さんは今までずっとプラネタリウムにいたのに、ここで抜けたら、 プラネタリウムがこのまま存続できるのかも難しい。このことを上の 人はわかっているのか。
事務局参事	●●はあと 2 年で、自分は今年度で退職となる。この件は十分次の人にも

	<p>引き継いでおく。</p> <p>報告 1 件 前回の話し合いで、一般投映料金の値上げについて話していただいたが、とりあえず来年度は規約改正と周知を行い、料金の変更は平成 30 年度になる予定。</p> <p>設定金額は、子ども料金は据え置き、市外料金は他館との兼ね合い上、現状とあまり変わらず。市内大人料金は受益者負担の計算に即して若干上がる予定なのでご了承いただきたい。来年度の会議で、実際の金額についてお伝えできると思う。</p>
●●委員	<p>料金の改定を条例で定めるというが、一般投映以外の料金の自由度はある程度残せるのか。</p>
事務局	<p>割引や減免といったものは、また別のところで定めることになる。今回の料金改定とは別である。この件は次回の議題にしたい。</p>
●●委員	<p>他に意見はないか。 ではこれで第 2 回プラネタリウム運営協議会を終了とする。</p>
	<p>以上</p>